

議会報告・意見交換会報告書

NO.1

(1班)

開催日時	平成30年5月10日(木) 午後7:00～午後8:30		
開催場所	朝日公民館		
出席議員	議員名①	(班長) 日隈 知重	
	議員名②	居川 太城	
	議員名③	渡辺 孝裕	
	議員名④	高倉 和一郎	
		氏 名	
	司 会	渡辺 議員	
	開会挨拶	重石 地区理事	
	閉会挨拶	池田 振興協議会長	
	記 録	高倉 議員	
参加人数	28名(内訳:男性25名、女性3名) / アンケート回収 20名		
主 意 見 要 望 回 答	事前提出のテーマ なし		
	意見交換 (A氏) ●朝日校区四町内で圃場整備を行い朝日営農組合の法人化をした。小迫町は清岸寺から良質な水を引いている。朝日は一部地下水を使っている。君迫町と二串町は萩尾の堤からと、二串川の水を使用している。30kgの米を400口ほど販売している。年1回主要河川の調査があり日田市報に掲載されるが、川幅が狭く(他の川の数十分の一の川幅)水量が少なく調査条件の良い朝日川の数値が掲載されることでイメージが悪くなる。米がおいしいと喜ばれる中で、もう少し配慮をしてほしい。(調査地の変更を望む。) (議員) 担当課に確認し伝える。 (B氏) 去年A氏からの要望を受け環境課に出向き、(調査や広報の)方法の改善を要望し理解を得ている。		

議会報告・意見交換会報告書 NO.2

(1班)

開催日時	平成30年5月10日(木) 午後7:00～午後8:30
開催場所	朝日公民館
<p>主 意 見</p> <p>・</p> <p>要 望</p> <p>・</p> <p>回 答</p>	<p>(B氏)</p> <p>●避難場所は朝日公民館と朝日小学校となっているが山田町の人には来れない。地区の公民館の充実を図ってほしい。</p> <p>●空き家対策は本年度どうするか？予算額は少ない。小迫地区でも怖い箇所はある。</p> <p>(議員)</p> <p>今年、職員が各地を回り調査する。予算は調査に関わる費用と、特定空き家と認定され、持ち主の所得が低い場合に市が解体費用を補助する制度を設けた。</p> <p>(C氏)</p> <p>●7月5日九州北部豪雨の際に避難勧告も何もなかった。しかし山田町でも大きな被害が発生した。しかも一時孤立状態となった。自分で逃げられる体力のある者はまだ良いが、高齢者など弱者は逃げ切れない。行政に現状と要望を伝えても縦割り、道路は土木、田は農政、ここは市、ここは県でたらい回しされる。そのような対応で、このままの復旧計画(原状復旧)では誰も住めなくなってしまう。上宮町にある保安林を切ったらその水が流れてくる。道路の改良、堤防の嵩上げや川幅の拡張、上流地域に砂防ダムやスリットダムの設置、上山田の橋の整備など改良復旧をお願いしたい。川幅も広くする事を要望したい。(土地は喜んで提供する。)原状復旧では意味がない。</p> <p>(議員)</p> <p>砂防ダム、橋の改良、川幅の拡張を市に強く伝える。</p> <p>(D氏)</p> <p>●定住・交流促進事業だが、女性の数が減ってきている。街なかに活気がないし、若者が定着しない。議会でもどの様な議論をしているか？</p> <p>(議員)</p> <p>大分県内で日田市が、自治体の移住政策を利用した移住者数が最も多いが、それ以上に減る数が多い。また若者向けに先進的な政策を実施している愛知県新城市をモデルに、日田市議会政策研究会が日田市への政策提言の準備を進めている。</p> <p>(議員)</p> <p>今、日田市内の雇用は回復している。キャリア教育やビズサポという相談所も活用して着実に数字が上がっているところである。企業誘致も従来の大規模工場だけではなく、ITプログラミング関連などのベンチャー企業誘致にも力をい</p>

議会報告・意見交換会報告書

NO.3

(1班)

開催日時	平成30年5月10日(木) 午後7:00～午後8:30
開催場所	朝日公民館
主な意見 ・ 要望 ・ 回答	<p>れていこうとしている。</p> <p>(E氏)</p> <p>●駅前活性化をどう考えるか？家賃補助とかではダメ。議会(議員)は活性化に具体策を持っているのか？エリアのコンセプトを決めて、それに合う店舗や業種を誘致すれば良いと思う。三本松の空き地も当時から「地権者との売買契約が出来るのか？」と言う市民や商店街関係者の懸念する声に市側は「大丈夫ですから、」と言いながら進めて、やはり中止となった。議会は良く視察に行っていると思うが、他自治体の先進事例を学んで来て、どうしてそれを日田市の政策に活かすことができないのか。</p> <p>(議員)</p> <p>(セルフ・DIY)リノベーションで若者たちが大きな金額を使わずに市街地の活性化に成功している事例がある。その中心となっていく人材や組織が必要だと考える。議会と市はもとより、商工会議所と議会も意見交換をしている。</p> <p>(F氏)</p> <p>3年前の議会報告会・意見交換会では地方創生・総合戦略に関して、議会として市にこのような政策を提言するとの説明があり私は期待した。議会としての政策提言の中で何が出来て、何ができていないのかといった検証と、政策実現を議会は行っているのか。</p> <p>(議員)</p> <p>市と共に、何ができて何ができていないのかを検証し、他のやり方も含めて議論していく。</p> <p>(E氏)</p> <p>●災害直後から、現場でボランティアをしたが職員の動きは良かった。議員も視察の如く現地に来たり、自治会長を集めて話しを聞いたようだが、議員は見ても見舞いを言うだけで何もできていない。</p> <p>●自主防災組織に関しても山田町も頑張っている。しかし今回の水害では自主防災組織があっても、隣の家にすら行けない状態となった。災害の規模が大きく組織が機能しない時の対処の仕方や住民の結びつきを高める事が重要だ。</p> <p>●ボランティアセンターは8月で閉めた。閉める前に各地域にお願いしてボランティアニーズが残っていないか調べたというのが実態は違う。閉めた後もボランティアはあった。民間のボランティア組織が立ち上げられ今も活動をしている。</p>

議会報告・意見交換会報告書

NO.4

(1班)

開催日時	平成30年5月10日(木) 午後7:00～午後8:30
開催場所	朝日公民館
主な意見 ・ 要望 ・ 回答	<p>ボランティアネットワーク協議会を立ち上げたと聞くが、現場で働いてない人を入れて現状がわかるか？現場をわかってない方で運営がうまくいくか？意見を言うことのできる団体を組み込むことが必要。</p> <p>●みなし仮設の見回りを市は行っていない。住民の情報は我々ではわからない。市はそこを行ってほしい。</p> <p>●また災害は起こるため自主防災組織の醸成と行政のバックアップ、ボランティアがやりやすい環境づくりが必要。</p> <p>(G氏)</p> <p>●田代川は改良復旧された。市河川の上流の改良復旧が必要。</p> <p>(H氏)</p> <p>●現在の自主防災組織は災害時に通用しない。町の規模によって組織の在り方を変えるべき。</p> <p>地域に現実的なノウハウが無いので、各地域で自主防災組織をつくっていく過程で(梅山氏のような)災害経験者の意見を入れる仕組みを作るべき。</p> <p>(I氏)</p> <p>●日田市役所(職員)の不祥事と事務のミスが続いている。議会としてしっかりと役割を果たして欲しい。</p>